



# 「医療専攻」たより

新潟県立小出高等学校 進路指導部

Vol.1 令和7年6月16日

5月23日(金)に、「医療専攻開講式」「医療講演会」が行われ、本格的に今年度の「医療専攻」の活動がスタートしました。今年度の2年生医療専攻選択者は38名です。協力していただく医療機関や医療従事者の皆様への感謝を忘れず、目的意識をもって実りの多い一年にしましょう。

## 医療専攻開講式

地域医療魚沼学校 校長 布施 克也様のご臨席のもと、医療専攻開講式を行いました。開講式は、高松校長の激励の言葉から始まりました。生徒たちは高松校長の言葉を受け、医療専攻の意義を再確認し、今後の活動に向けて決意を新たにしていました。

## 医療講演会 テーマ「医療人をめざすみなさんへ」 地域医療魚沼学校 校長 布施 克也 様



「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。」講演会はこの憲法25条・生存権からはじまりました。

「医療者はいかなる場面においても、生命・人格・尊厳が守られることを判断および行動の基本とし、自己決定を尊重し、そのための情報提供と決定の機会の保障に努めるとともに、つねに温かな人間的配慮を持って対応する。」「生活の場にいる地元の人間が専門技術を身に付け、困っている人を支えなければなりません。」「医療は体、命、心に触れる職業であるため高い倫理意識が必要であり、上級学校でも最初にこの話をする。」という言葉が布施先生からいただきました。医療を職業として選ぶことの意義や、高い倫理意識を考えさせていただきました。

医療者の想いとして15の「医療者の倫理綱領」をお話していただきました。紹介します。

- 1 医療者は生命・尊厳・権利を尊重する**－医療の人間は、患者さんの心に刺さった「串」を取り除きたいと願う人たちである。命の最期を迎えつつある患者さんにできることは、そばにいて、最期まで「存在」を肯定し続けること。
- 2 医療者は差別しない**－人の命の重さには差がない。「どちらの生命のほうが危機にさらされ、どれだけ医療を必要としているか」が医療の判断基準。また、能登半島地震では小出病院から5人のスタッフが現地の医療活動に参加。
- 3 医療は信頼に応える**－医療人は「信頼され、命を預けられている」という強い責任感のもと行動する。
- 4 医療者は自己決定権を尊重する**－医療人は、患者さんの判断や選択が、その人にとって最良のものとなるように支援する。自分勝手な思いで決めない。その人の人生を支える。
- 5 医療者は秘密を守る**－医療者が最も大切にする価値は「信頼」。それを裏切らない。守秘義務の徹底。
- 6 医療者は患者の安全を守る**－医療者は患者さんの生命や尊厳が脅かされないよう、正義の味方となって行動する。患者を全力で、絶対を守る。その身を挺して患者の安全を最優先する。

- 7 医療者は法的責任の下で活動する**－医療者が実践する業務は法的に規定されており、逸脱してはならない。
- 8 医療者は学び続ける**－専門職としての研鑽に励み、日進月歩の技術を現場で活用するため、常に学び続けなければならない。医療の知識に特許はなく、皆で共有し、医療の発展に寄与する。
- 9 医療者は協働する**－医療者は協働する他専門職と対等な関係で連携し、**One Team**を作りあげる。
- 10 医療者は自律する**－医療者は権威におもねることはない。自律性（オートノミー）を持っている。
- 11 医療者は研究する**－医療人は現場で得た知識や技術を発信し、評価をもらう。一人ひとりが研究者である。
- 12 医療人は自身の健康を守る**－他人のために働くためには、自分自身の心と身体が健康でなければならない。自分の健康を守ることは医療者の義務である。
- 13 医療人はスマートな社会人になる**－医療者は信頼されるよう、個人の品行を高く維持する。
- 14 医療人は安全な環境づくりを目指す**－医療人は人々の健康を保持増進し、疾病を予防する責任を担う。
- 15 医療人は社会づくりに貢献する**－医療人は社会全体の安心と安全を願う。

夏休みには「サマーセミナー」が実施されます。布施先生からは「小出病院ではさまざまな専門職をもつ医療者がいるが、仕事はなにをやっているのかだけでなく、お互いどうやって協力しているのか。ここに注目してほしい。協力するためには、お互いに敬意を持たなければならない。関係は even である。」とチーム医療としての心構えも教えていただきました。サマーセミナーでは、この点に注目して現場を見てきてほしいです。

## 質疑応答

- 患者が自分の意思を伝えられない場合の意思決定はどうしますか？  
共同意思決定を行います。患者をよく知っている人ができるだけ本人の立場で考え、医療従事者と話し合い、よりよい決定を下します。
- 医療で一番必要なことは何ですか？  
倫理要綱の「1」が最も重要です。患者さんを自分と対等の存在としてリスペクトし、患者さんの人生がより良くなるように行動します。
- 患者さんから信頼してもらうために、特にどんなことを意識していますか？  
医療行為に関して可能なことと不可能なことを正直に伝え、患者さんを裏切らないこと、そして患者さんの「元気になるたい」という気持ちに寄り添うことです。人間関係と同じく、誠実であることが大切です。



## 生徒の感想

- ・今回の講演会で医療人になるのはとても大変で難しいことだと改めて感じました。医療従事者の方々が、常に患者さんのことを第一に考え、努力していることを学びました。私も将来、少しでも多くの患者さんを助けられるような存在になれるよう、これからの医療専攻を通し様々なことを経験し、努力していきたいです。
- ・医療人としての大切なことを知ることができ、特に社会づくりに貢献するということに驚きました。人々がよりよく暮らせるため努力をしていただき、またその他にも医療人になるにあたって重要なことや意識すべきことを学びました。
- ・実際に医療の現場にいる方のお話を聞き、医療従事者になることは人のライフ(人生)に踏み込む仕事だと教えていただきました。初めて知ることや、改めて知ることについて、自分でしっかりと理解し、今後に繋げていけるようにしたいと思いました。
- ・医療者は、つねに温かな人間的配慮をもって対応しなければならないと分かった。自分が医療現場で経験したことをみんなで共有することで医療の発展につながる事が分かった。患者さんに信頼してもらうためには、患者さんを自分と対等な存在としてリスペクトすることが大切だと分かった。今回の講演を聞いて、医療者になるための心得を学ぶことができた。